SHARP

取扱説明書

デジタルコードレス電話機

形名 JD-ATM1C（ジェイディー エーティーエム シー）
JD-ATM1CL（ジェイディー エーティーエム シーエル）（子機1台タイプ）

② 基本的な使いかた

基本操作編

本書には本機の使用方法や各設定の変更方法、別売品などの補足情報が記載されています。
本書はいつでも取り出して読めるように本機の近くに保管してください。

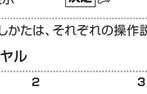
G

もくじ

（表）	記載位置	（裏）	記載位置
1 電話をかける	G-10	8 スピーカー子機を使う	K-13
2 内線電話する / 外線をとりつぐ	G-11	9 見守りモーニングコールを使う	K-15
3 日時の設定	G-11	10 キャッチホン	L-13
4 音の設定	G-12	11 もっと便利に	L-14
5 電話帳 / ワンタッチダイヤル	H-9	12 停電時に電話を使う	L-16
6 データの消しかた	J-9	13 別売品	M-13
7 留守番電話を使う	J-10	14 子機を増やす	M-14
		15 お手入れ	M-14
		16 登録や設定・電話帳を初期化する	M-15
		17 充電池を交換する	M-16

もくじや参照（☞ で示している箇所）に記載のB-1などの番号は、シート上での記載位置を示しています。

例）B-1



JD-ATM1C/JD-ATM1CL 21J ① TCADZ4212SCZZ

1 電話をかける

1. 電話をかける （スピーカー子機の場合：☞ 本書 K-13）

親機



・手順1で【スピーカーホン】を押すと、スピーカーホン通話ができます。

受話子機が親機に載っていないときの電話のかけかた：
受話子機の【↶】を押してから、親機でダイヤルしてください。電話を切るときは、受話子機の【切】を押してください。

子機

1 ダイヤルする → 2 ↶ → 3 通話が終わったら 切

・手順2で【スピーカーホン】を押すと、スピーカーホン通話ができます。

・通話が終わったら、受話子機を親機に、子機を充電器に戻して充電してください。
・手順の1と2は逆でもかまいません。

2. 電話をかけ直す

直前にかけた電話番号の記録（10件まで）から、番号を選んで電話をかけることができます。

親機

1 再ダイヤル → 2 ∧/∨（番号を表示） → 3 （受話子器を取る）

子機

1 再ダイヤル → 2 ∧/∨（番号を表示） → 3 ↶

データの消しかた：（☞ 本書 J-9）

2 内線通話する/外線をとりつぐ

1. 内線通話する

親機・子機

1 親機の場合：（受話子機を取る） → 保留 内線/消去
子機の場合：保留 /内線

2 相手を選ぶ
1～3：スピーカー子機/子機の番号
4：受話子機の番号
0：親機の番号

3 （呼び出された側） 電話に出る

スピーカー子機の場合：【保留】を押すと親機や子機を一斉に呼び出します。

2. 外線をとりつぐ

親機・子機

1 通話中に
親機でとりつぐとき：保留 内線/消去
親機以外でとりつぐとき：保留 内線/消去 #

2 相手を選ぶ
1～3：スピーカー子機/子機の番号
4：受話子機の番号
0：親機の番号

3 （呼び出された側） 電話に出る
（呼び出した側）
親機の場合：（受話子機を戻す）
子機の場合：切

・外線を含めて3者通話するときは、とりつぎ中に、呼び出した側が【メニュー/決定】を押します。

3 日時の設定

親機

1 メニュー/決定 → 2 1 1 → 3 例）2021年 2021 / 11月16日 1116 / 15時30分 1530（24時間制、4桁） → 4 メニュー/決定

・入力に失敗したら【停止】で最初の画面に戻り再度入力してください。
・親機で時計を入力すると、子機に自動で転送されます。
・時計の精度は月差土60秒です。
・停電したときは、停電復旧後に子機から親機に時計が転送されます。

4 音の設定

1. 受話音量を変更する

スピーカー子機 親機・子機

親機・子機の場合：（通話中に）∧/∨
スピーカー子機の場合：（通話中に）大/小

ワンタッチで音量を大きくするには：
【音量大】押す（2～3段階音量が上がり、高音域が強調されます。）
・音量大を使用すると、人によってはノイズが多いと感じる場合もあります。
・スピーカーホン通話では動作しません。

2. 着信音(呼出音)の音量を変更する

スピーカー子機 親機

親機の場合：（待受状態で）∧/∨
スピーカー子機の場合：（待受状態で）大/小

着信音を切るには
待受状態で着信音音量を最小にしたあと、∨（または 小 ）を「ピー」と鳴るまで押し続ける

子機

1 メニュー/決定 → 2 ∨ 2回 メニュー/決定 [着信音量] → 3 ∧/∨ メニュー/決定（音量、または「切」を選択）

・受話子機の着信音音量を変更することはできません。
・着信音を切っても、内線の呼び出し音は最小の音量で鳴ります。

3. 着信音(呼出音)の種類を変更する

親機

1 メニュー/決定 → 2 3 1 → 3 ∧/∨ メニュー/決定（着信音を選択）

子機

1 メニュー/決定 → 2 ∨ 3回 メニュー/決定 [着信関連] 2回 → 3 ∧/∨ メニュー/決定（着信音を選択）

・スピーカー子機の着信音を変更することはできません。

H

5 電話帳/ワンタッチダイヤル

電話帳は300件、ワンタッチダイヤルは2件まで登録できます。

・電話帳には、警察の相談ダイヤル（#9110）、独立行政法人国民生活センター消費者ホットライン（188）の2件があらかじめ登録されています（消去することもできます）。

1. 電話帳/ワンタッチダイヤルを登録する

■ 電話帳を登録する

・電話帳データはすべて親機に保存されるので、親機と子機で別々に電話帳を登録する必要はありません。

親機

1 電話帳 /文字切替 → 2 メニュー/決定 → 3 名前を入力（右記） メニュー/決定 → 手順4へ
4 読みの確認・修正 メニュー/決定 → 5 電話番号を入力 メニュー/決定

子機

1 メニュー/決定 → 2 ∨ [電話帳設定] メニュー/決定 2回 → 3 名前を入力（右記） メニュー/決定 → 手順4へ
4 読みの確認・修正 メニュー/決定 → 5 電話番号を入力 メニュー/決定

・電話帳は自動で50音順に並び替えされます。
・再ダイヤルや着信記録の番号を電話帳に登録することもできます。登録したい番号を表示させて【メニュー/決定】を押すと、登録画面が表示されます。

■ ワンタッチダイヤルを登録する

親機

1 ワンタッチ ①/② （未登録のボタン） → 2 名前を入力 メニュー/決定 （右記） → 3 読みの確認・修正 メニュー/決定 → 4 電話番号を入力 メニュー/決定

文字入力方法：

1. 【0】～【9】、【✱】で文字を入力する
例）香川（かがわ）
か‥2 1回 >
が‥2 1回 ✱ 1回
わ‥0 1回
2. 【∨】/【∧】を押して漢字に変換する
3. 【メニュー / 決定】を押す
・姓と名は別々に変換してください。正しく変換されないときは、漢字1文字ずつ変換してください。

文字の種類の切り替え：電話帳 /文字切替
文字の消去：保留 内線/消去
カーソルの移動：</>
小さな文字：あ行の文字は 1 …を繰り返し押す

文字入力一覧表：
・半角の入力は、電話帳、ワンタッチダイヤル登録時の「読み」入力でのみ使用します。

○ ひらがなと漢字（全角）

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮
あ	か	さ	た	な	は	ま	や	ら	わ					
い	き	し	ち	に	ひ	み	ゆ	り	を					
う	く	す	つ	ぬ	ふ	む	よ	る	ん					
え	け	せ	て	と	の	ほ	も	ゆ	ろ					
お	こ	そ	と	の	ほ	も	ゆ	ろ						
あ			っ				ょ		。	、				
い														
う														
え														
お														

濁点（゛） 半濁点（゜）

○ 英字（全角・半角）

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮
@	A	D	G	J	M	P	T	W	.					
.	B	E	H	K	N	Q	U	X	:					
/	C	F	I	L	O	R	V	Y	!					
-	a	d	g	j	m	S	t	Z	?					
_	b	e	h	k	n	p	u	w	&					
	c	f	i	l	o	q	v	x	(					
						r		y	)					
						s		z	[					
									]					

無効

○ カタカナ（全角・半角）

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮
ア	カ	サ	タ	ナ	ハ	マ	ヤ	ラ	ワ					
イ	キ	シ	チ	ニ	ヒ	ミ	ユ	リ	ヲ					
ウ	ク	ス	ツ	ヌ	フ	ム	ヨ	ル	ン					
エ	ケ	セ	テ	ネ	ヘ	メ	ャ	レ	ー					
オ	コ	ソ	ト	ノ	ホ	モ	ュ	ロ	。					
ァ			ッ				ョ		、					
ィ									・					
ゥ														
ェ														
ォ														

濁点（゛） 半濁点（゜）

○ 数字（全角・半角）

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬
1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	✱	#	

○ 区点コード

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
区点コードの入力									

「区点コード一覧表」：（☞ 迷惑電話対策機能編 R-21）

・番号は必ず市外局番から入力してください。
・【◀】で入力できる［－］はハイフンではありません。番号の区切りとしては使用しないでください。
・入力の途中で操作をやり直すときは【停止】を押して待機画面に戻り、改めて入力してください。
・名前の入力を省略するときは、何も入力せずに【メニュー / 決定】を押してください。

2. 電話帳/ワンタッチダイヤルを修正する

■ 電話帳を修正する

親機・子機

1 電話帳 /文字切替 → 2 ∧/∨ メニュー/決定（修正したいデータを選択） → 3 ∧/∨ メニュー/決定 [電話帳変更]または[変更] → 手順4へ
4 名前を修正して メニュー/決定 → 5 読みを修正して メニュー/決定 → 6 電話番号を修正して メニュー/決定

■ ワンタッチダイヤルを修正する

親機

1 メニュー/決定 → 2 2 2 → 3 ∧/∨ メニュー/決定（修正したいデータを選択） → 4 1 → 手順5へ
5 名前を修正して メニュー/決定 → 6 読みを修正して メニュー/決定 → 7 電話番号を修正して メニュー/決定

3. 電話帳/ワンタッチダイヤルで電話をかける

■ 電話帳で電話をかける

親機

1 電話帳 /文字切替 → 2 ∧/∨（相手先を選択） → 3 （受話子器を取る） → 4 通話が終わったら （受話子器を戻す）

子機

1 電話帳 → 2 ∧/∨（相手先を選択） → 3 ↶ → 4 通話が終わったら 切

・手順3で【スピーカーホン】を押すと、スピーカーホン通話ができます。

■ ワンタッチダイヤルで電話をかける

親機

1 ワンタッチ ①/② → 2 （受話子器を取る）

・受話子機を取らずに、そのままスピーカーホン通話することもできます。

■ 子機で電話帳に184（非通知発信）などをつけて電話をかける

子機

1 電話帳 → 2 ∧/∨（相手先を選択） → 3 メニュー/決定 [特番ダイヤル] 2回 → 4 184などを入力 → 5 ↶

■ 電話をかける相手の名前を読み上げる

電話帳やワンタッチダイヤルで電話をかけるとき、登録した相手先の名前を読み上げます。

親機

1 メニュー/決定 → 2 2 3 → 3 使用しない場合：1 使用する場合：2

J

6 データの消しかた

1. 1件ずつデータを消去する

■ 電話帳/再ダイヤル/着信記録

親機・子機

1 消去したいデータを表示 → 2 メニュー/決定 → 3 ∧/∨ [1件消去] メニュー/決定 → 4 画面表示に従って消去

・データ表示のしかたは、それぞれの操作説明箇所にてご確認ください。

■ ワンタッチダイヤル

親機

1 メニュー/決定 → 2 2 2 → 3 ∧/∨（ワンタッチダイヤル1～2から選択） メニュー/決定 → 4 2 2

■ その他

留守録音/通話録音の消しかた：（☞ 本書 J-11）
あんしん番号/お断り番号の消しかた：（☞ 迷惑電話対策機能編 P-18、P-19）

2. すべてのデータを消去する

上記に記載の各データから、項目を選んで一括消去できます。

親機

1 メニュー/決定 → 2 8 → 3 ∧/∨（消去する項目を選択） メニュー/決定 → 4 2

子機

1 メニュー/決定 → 2 ∧ [各種全消去] メニュー/決定 → 3 メニュー/決定 2回

7 留守番電話を使う

1. 留守番電話を設定/解除する

親機

設定する：留守 （相手に流れるメッセージを再生）
解除する：留守 （新しい録音があれば再生）

・録音件数・時間：1件につき3分まで。すべてを合わせて約30分間、または50件まで。
・メモリーの残りが少ないと留守設定ができず「ピピピ」と鳴ります。不要な録音を消去してください（☞ 本書 J-11）。
・留守設定中にメモリーがいっぱいになると、新しい録音はできず、相手にはかけ直しをお願いするメッセージが流れます。

2. 外出先から留守録音を聞く

操作の前に、あらかじめ暗証番号を登録し、親機の【留守】を押して留守設定にしてください。

・外出先からの操作方法は、右欄の「リモート操作手順カード(両面)」をご参照ください。

■ 暗証番号を登録する

親機

1 メニュー/決定 → 2 4 5 1 → 3 暗証番号入力(4桁) メニュー/決定

消去のしかた：【メニュー/決定】【4】【5】【2】【2】と順に押す

■ 通話料金をかけずに録音があるか確認する（トールセーバー）

外出先から電話をかけたとき、新しい録音があれば呼出音2～3回で応答します。呼出音が4回以上鳴るときは新しい録音がないため、そのまま電話を切れば通話料金が発生しません。

設定のしかた：（☞ 本書 J-12 ①）

※「自動通話録音」が設定されている場合は、「着信前の警告メッセージ」の機能が動作するため、トールセーバーはご利用いただけません。ご利用の場合は「自動通話録音」を解除してください（お買い上げ時は自動通話録音が設定されています）。（☞ 迷惑電話対策機能編 O-18 ❺）

3. 留守録音/通話録音を再生/消去する

■ 録音を再生する

親機

1 再生 /停止 → 2 留守録音の場合：1 通話録音の場合：2 → 3 ∧/∨（再生したい録音を選択） → 4 メニュー/決定

・新しい録音があると、留守ボタンが点滅します。すべての録音を再生すると点滅は止まります。
・留守設定中に留守ボタンが点滅しているときは、留守ボタンを押しても録音を再生することができます。

■ 録音を消去する

1件ずつ消去するとき：

親機

消去したい録音を選択または再生中に 保留 内線/消去 2回

すべての録音を消去するとき：

親機

1 メニュー/決定 → 2 留守録音の場合：4 1 2 通話録音の場合：5 1 2

■ 再生中にできる操作

操作	手順
停止	親機では 停止 、子機では 切 を押す
聞き直す	1 を押す
次の録音にとばす	3 を押す
1つ前に戻る	1 を2回続けて押す
遅聞きをする	4 を押す（1段階）
早聞きをする	6 を押す（2段階）
再生中の録音を消去する	消去 を2回押す

4. 留守番電話のいろいろな設定

はじめに【メニュー/決定】を押してから、ダイヤルボタンでメニューを選択してください。

	メニュー		概要
①	4 2	留守応答回数	留守番電話が応答するまでの着信の回数を変更。 ・「トールセーバー」に設定すると、留守録音の有無で着信音の回数が変化します（☞ 本書 J-10）。
②	4 3	応答メッセージ	留守応答したときに相手に流れるメッセージを変更。

固定メッセージ1	（☞ 迷惑電話対策機能編 Q-23 ⑥）
固定メッセージ2	（☞ 迷惑電話対策機能編 Q-24 ⑦）
自作メッセージ	自分で録音したメッセージが流れます。

自作メッセージの録音のしかた：

親機

1 メニュー/決定 → 2 4 4 1 メニュー/決定 → 3 「ピー」と鳴ったら親機のマイクに向かってメッセージを録音 → 4 再生 /停止

・録音すると、自作メッセージが自動的に応答メッセージに設定されます。

自作メッセージの消去のしかた：【メニュー/決定】【4】【4】【3】【2】と順に押す

〈リモート操作をするには〉
1．電話をかける
2．応答メッセージが聞こえたら→㊉を押す。
3．応答メッセージが止まったら→
○○○○（暗証番号）を押す。
4．新しい用件が再生されます。
新しい用件がないときは、再生されません。

リモート操作手順カード
〈暗証番号記入欄〉
●リモート操作には暗証番号を使います。
●「ピッポッパッ」と鳴らない電話機でリモート操作するときは、はじめに ✱ を押してください。

SHARP

8 スピーカー子機を使う

スピーカー子機を使うと、【通話 / 切】ボタンを押すだけで電話をかけたり受けたりすることができます。音声はマイクを通じて相手に聞こえ、相手の声はスピーカー子機のスピーカーから流れます。また、ボタンに触れることなく音声でも電話の操作をすることができます。

1. 電話をかける/受ける

スピーカー子機から直接電話をかけることができるのは、親機のあんしん相談ボタンの登録相手１件です。

・あんしん相談ボタンには、ご家族やご友人など普段からよく連絡し合う方を登録されることをおすすめします。操作の前に、電話をかける相手をあんしん相談ボタンに登録してください（☞ 迷惑電話対策機能編 Q-21）。

■ 電話をかける

スピーカー子機：1 充電器から取る、または置いたまま → 通話/切 → 2 相手の方と通話する → 3 電話を切るときは → 通話/切 → 4 充電器に戻す

■ 電話を受ける

スピーカー子機：1 電話がかかってきたら → 通話/切 → 2 充電器から取る、または置いたまま 相手の方と通話する → 3 電話を切るときは → 通話/切 → 4 充電器に戻す

・電話の受けかたについて、詳しくは迷惑電話対策機能編 N-18をご覧ください。

■ その他の操作

電話をかける / 受ける以外の操作については、下記をご参照ください。

着信音量を変更する：（☞ 本書 G-12）
受話音量（スピーカー音量）を変更する：（☞ 本書 G-12）
内線通話する：（☞ 本書 G-11）
迷惑電話をお断りする：（☞ 迷惑電話対策機能編 P-20）

2. 音声で操作する

いくつかの操作は、声でスピーカー子機に呼びかけることで、ボタンを押すことなく操作することができます。

■ 音声操作のしかた

1. 起動ワードを呼びかける
2. 起動ワードを受け付けると「ピッ」と音が鳴り、◎ のランプ（緑色）が点灯する
3. ◎ のランプ（緑色）点灯中（約５秒間）に操作ワードを呼びかける
4. 操作ワードを受け付けると「ピッ」と音が鳴り、◎ のランプ（緑色）が点滅する（約３秒間）

話しかけることば 起動ワード	話しかけることば 操作ワード	操作
「もしもし てもたん」 または 「おんせいそうさ」	「でんわを かける」	電話をかける
	「でんわに でる」	電話を受ける
	「でんわを きる」	電話を切る
	「わんたっちに でんわ」	ワンタッチ１の登録相手に電話をかける※1
	「ないせんよびだし」	内線で呼び出す

※1 親機のワンタッチダイヤル1に登録した相手に電話をかけます（☞ 本書 H-9）。

・スピーカー子機に呼びかける距離のめやすは 1m です。
・音声操作をするときは、一字一句正確に、はっきりと大きな声で呼びかけてください。
・周囲にテレビの音声や雑音があると、音声を受け付けできないことがあります。その場合は、スピーカー子機のボタンを直接押して操作してください。

■ 音声操作を解除する

音声操作の設定は解除することができます。お買い上げ時は音声操作を使用する設定になっています。

設定 / 解除のしかた：
スピーカー子機の【迷惑ストップ】を、「ピー」と音が鳴るまで押し続ける（約５秒間）

・「ピー」音が鳴っている間に ◎ のランプが点灯（約1秒間）したら設定、消灯したままなら解除です。

9 見守りモーニングコールを使う

毎日指定した時刻に呼出音でお知らせし、電話に出ると日付や季節に合わせた日替わりのメッセージが流れます。通知先番号（1件）を登録しておくと、モーニングコールへの応答がないときに自動で通知先番号に電話をかけます。

※再生されるメッセージに収録されている祝日や記念日などは2019年9月時点の情報に基づいて作成されています。

1. 設定/解除する

親機：1 メニュー/決定 → 2 6 1 1 2 → 3 モーニングコールの時刻を入力（24時間制） → メニュー/決定 → 手順4へ
4 2 1 → 5 通知先の電話番号を入力 → メニュー/決定

・解除するときは、手順2で 6 1 1 1 と押します。

2. 通知先番号を修正/消去する

親機：1 メニュー/決定 → 2 6 1 2 → 3 確認するとき 3 / 修正するとき 1 / 消去するとき 2 2

3. 動作のしかた

指定した時刻になると親機とスピーカー子機/子機の呼出音が鳴る

- 親機またはスピーカー子機/子機で電話に出る → メッセージが流れる → メッセージを聞いたら電話を切る
- 電話に出られない → 30秒間の呼び出しを2回繰り返すと登録した通知先番号に自動で電話をかける → 通知先が電話に出るとモーニングコールに応答がないことを知らせるメッセージ（☞迷惑電話対策機能編 Q-24 ⑪）が流れる → 通知先の相手の方が【✻】【#】と順にキーを押すと呼び出し終了

・相手の方が電話に出て【✻】【#】を押すまで繰り返し２回電話をかけます。
・相手の方の電話機によっては【✻】【#】を押しても呼び出しを止められないことがあります。その場合はトーン信号へ切り替えてから【#】を押してください。

10 キャッチホン（契約が必要）

キャッチホンは、通話中に別の人からかかってきた電話に出ることができるNTTのサービスです（有料）。キャッチホン･ディスプレイは、通話中にかかってきた相手先の番号を確認してからキャッチホンに出ることができるサービスです（有料）。

ご利用方法などは、ご契約の通信事業者にお問い合わせください。

1. キャッチホンの受けかた

親機・子機：1 通話中に「プップッ」 → 2 親機の場合: 再生/停止 / 子機の場合: キャッチ 消去

元の通話に戻る：もう一度ボタンを押す

・スピーカー子機でキャッチホンを受けることはできません。

キャッチホン切替時間を変更する：（☞ 本書 L-14 ⑦）

■ キャッチホン・ディスプレイを利用する

サービスをご利用のときは、キャッチホン･ディスプレイを利用する設定にしてください（☞ 本書 L-14 ⑥）。

11 もっと便利に

いろいろな便利な機能を設定/解除できます。

1. 親機

親機：1 メニュー/決定 → 2 1～9（下記メニューより選択） → 3 ∧/∨（設定を変更） → メニュー/決定

	メニュー		概要
①	1 2	回線種別選択	電話がかけられないときに、「自動設定」を実行。 ・自動設定が完了するまで 30 秒～ 1 分待ってから電話がかけられるか確認してください。改善しないときは、他の設定を順に試してください。
②	3 3	着信ランプ	着信時に点滅するランプの点滅パターンの変更、及び解除（光過敏症発作が懸念されるときは、使用しないでください）。
③	7 1	キータッチ音	ボタンを押したときに「ピッ」という音を鳴らすかどうかを設定。
④	7 2	液晶濃度調整	液晶ディスプレイの濃度調節。
⑤	7 3 1	ナンバー・ディスプレイ	構内交換機やホームテレホンに接続していると、ナンバー・ディスプレイを利用できないため、利用しない設定に変更。
⑥	7 3 2	キャッチホン・ディスプレイ	キャッチホン･ディスプレイを利用するときに設定。
⑦	7 4	キャッチホン・切替時間	キャッチホン利用時に電話が切れてしまう場合、切替時間を短く設定。
⑧	7 5 1	送話音量	自分の声が響いて聞こえるときは、より小さな音量設定に変更。
⑨	7 5 2	回線音量	電話の音が大きすぎて聞こえにくいときは、「小」に変更。
⑩	7 6	回線チェック	構内交換機やホームテレホンをご利用の場合は、「チェックしない」に変更。
⑪	7 8	デモ起動	商品デモが起動するときは、「しない」に変更。

2. 子機

子機：1 メニュー/決定 → 2 ∧ 2回 [その他設定] → メニュー/決定 → 3 ∧/∨（下記メニューより選択） → メニュー/決定 → 4 ∧/∨（設定を変更） → メニュー/決定

	メニュー	概要
①	着信ランプ	着信時に点滅するランプの点滅パターンの変更、および解除（光過敏症発作が懸念されるときは、使用しないでください）。 ・本項目を選択するときは、上記手順2で ∨ を3回押して【着信関連】を選んでください。
②	ダイヤルライト	着信時や使用時にダイヤルボタンを点滅させるかどうかを設定。
③	キータッチ音	ボタンを押したときに「ピッ」という音を鳴らすかどうかを設定。
④	液晶濃度調整	液晶ディスプレイの濃度調節。
⑤	クイック通話	子機を充電器から取るだけで電話に出ることができる機能（着信時のみ）。

■ キーロック

電話を受ける以外のボタン操作を無効にします。

子機：設定のしかた 1 待受画面で # （3秒以上押し続ける） → 2 [キーロック 設定しました]（画面表示）

・解除するときは、画面に［キーロック解除しました］と表示されるまで、【#】を３秒以上押し続けます。

12 停電時に電話を使う

停電のときは、本機を使用できませんが、停電用バッテリーケースに乾電池を入れて親機に接続することで、一時的に親機・子機とも使用することができます。

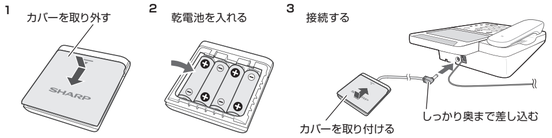
※ 乾電池は付属していません。市販の単３形アルカリ乾電池（４本）をお買い求めください。

・光電話などをご利用の場合、電話機が接続されている機器に電源が入っていないと、電話をかけることができません。そのため、停電用バッテリーケースを接続しても、本機で電話をかけることはできません。

使用可能時間：
待受時: 最大約10時間 ※1
連続通話時: (親機) 最大約8時間 ※2、(スピーカー子機) 最大約5時間 ※1
(子機) 最大約8時間 ※1

※1 受話子機を親機に載せて充電中の状態での使用可能時間
※2 受話子機で通話した場合

・乾電池のメーカー・種類による性能の違いや、使用する温度環境によっては、使用可能時間が短くなることがあります。



13 別売品

別売品は指定のものをお使いください。（2021年9月現在）

○ 増設子機
形名：JD-KT510（希望小売価格 20,900円（税込））
・付属の子機とは仕様が一部異なります。
着信ランプの点滅パターンは変更できません。
着信音の「大きなベル音」は選択できません。
最大着信音の音量が異なります。
緊急呼出ボタン／モーニングコールの呼び出しには対応していません。

○ 充電池（ニッケル水素充電池）
形名：JD-M003（希望小売価格 オープン価格）

○ 緊急呼出ボタン
形名：DZ-EC100（希望小売価格 9,680円（税込））

・別売品は、シャープのオンラインストアでもお買い求めいただけます。
COCORO STORE

再生中	再生中の用件を聞き直す	⑦
	1 件前の用件を聞き直す	①
	次の用件を聞く	③
	再生を途中で止める	②
	再生中の用件を1件消去	⑨
	再生速度を遅くする/速くする（押すごとに切り替え）	④

停止中	留守録音を聞く	①
	通話録音を聞く	③
	再生済み留守録音をすべて消去	⓪
	留守を解除／設定する	⑧
	モーニングコールを解除/設定する	⑥

14 子機を増やす

増設できる機種：JD-KT510（2021年9月現在）
・増設できる子機の台数は、付属のスピーカー子機、受話子機、子機を含めて4台までです。
・増設の前に、子機を十分に充電してください。
・増設する子機を親機のそばに用意してから増設してください。

はじめに子機で操作

1 [子機増設しますか?]（画面表示）
（表示されていないときは: 切 → ）
→ 2 メニュー/決定 → 手順3へ

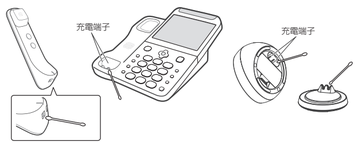
続けて親機で操作

3 保留 内線/消去 （3秒以上押し続ける） → 4 [増設します]（画面表示） → 5 「ピー」（完了）

15 お手入れ

表面が汚れたときは、乾いた布でふきます。
・汚れがひどいときは、よくしぼった布でふきとり、乾いた布で仕上げてください。

充電端子が汚れたときは、綿棒などで清掃します。
・充電端子は手で触らないでください。汗などがつくと充電ができなくなることがあります。



・薬品類（アルコール･ベンジン･シンナーなど）は使わないでください。変色･変質の原因になります。
・お手入れの際は、油をささないでください。故障の原因となります。

16 登録や設定・電話帳を初期化する

お買いあげ時の状態に戻す操作を行うことで、電話帳などの登録番号や留守録などの録音データもすべて消去されます。

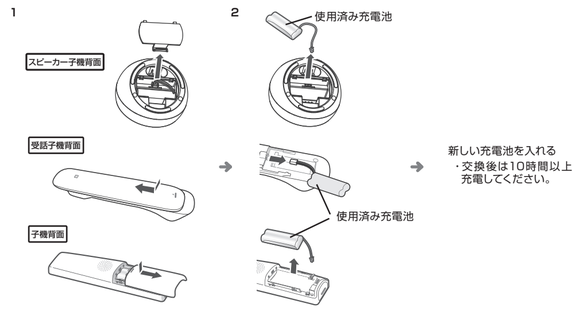
・電話帳は、お買い上げ時の警察の相談ダイヤル（＃9110）、独立行政法人国民生活センター消費者ホットライン（188）の２件が登録された状態になります。
・親機では、電話帳･ワンタッチダイヤルなどの登録データを残して、それ以外の設定を工場出荷時の状態に戻すこともできます。

親機：1 メニュー/決定 → 2 7 7 → 3 登録データを残す: 1 / お買いあげ時の状態に戻す: 2 → 4 初期化しない: 1 / 初期化する: 2

子機：1 メニュー/決定 → 2 ∧ 2回 [その他設定] → メニュー/決定 → 3 ∧ [子機初期化] → メニュー/決定 2回

17 充電池を交換する

充電池は、約2年程度で交換してください。
形名：JD-M003（☞本書 M-13）



■ 充電式電池のリサイクルご協力のお願い

充電式電池はニッケル水素電池を使用しています。この電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。電池の交換、廃棄に際しては、リサイクルにご協力ください。

ニッケル水素電池のリサイクルマークです。
Ni-MH

・ご使用済みの電池は、「当店は充電式電池のリサイクルに協力しています。」のステッカーを貼ったシャープ商品取り扱いのお店へご持参ください。
・リサイクル時は、次のことにご注意ください。
● コネクターの端子をテープで絶縁する
● 外装カバー（被覆・チューブなど）をはがさない
● 分解しない